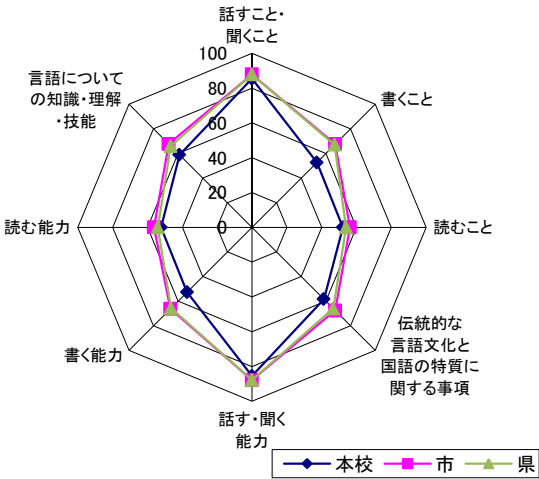


宇都宮市立清原東小学校第4学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	話すこと・聞くこと	85.4	87.9	87.8
	書くこと	52.7	67.6	67.1
	読むこと	52.3	56.3	54.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	58.4	67.6	66.0
観点	話す・聞く能力	85.4	87.9	87.8
	書く能力	52.7	66.3	65.7
	読む能力	52.3	56.3	54.1
	言語についての知識・理解・技能	58.9	67.7	66.0



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	●平均正答率は、市平均を下回っている。 ○互いの考えの共通点や相違点を整理して聞くことの正答率はほぼ市平均である。 ●話の中心に気を付けて聞くこと、話し方の工夫に気を付けて聞くことの正答率は市平均よりも低い。	・話の聞き方や聞くとときの姿勢や態度について指導をする。 ・話したいことを明確にして相手に伝わるように話すことができるように、話し方の指導をする。
書くこと	●平均正答率は、市平均を下回っている。 ●招待する手紙の形式を理解し、あいさつの言葉を書くこと、来てくれるようお願いする言葉を書くこと、読み手に伝えたい事柄を正確に伝えられるよう注意して書くこと、敬体で書くことの正答率が市平均よりも低い。	・目的に合った文章の書き方や構成を理解させて、書き方の習熟を図る。 ・短作文を書く機会を多く設けて、書く力を高めさせる。
読むこと	●平均正答率は、市平均を下回っている。 ○場面の移り変わりを叙述を基にして読むこと、与えられた情報から資料の特徴を理解することの正答率は市平均よりも高い。 ●目的や必要に応じて文章の内容を読むこと、場面の様子を叙述を基にして読むことの正答率が市平均よりも低い。	・朝の読書、家庭での読書を推進し、文章に親しむようにさせる。 ・場面の様子や登場人物の心情に注意して丁寧に読み進める学習の場を設定して、読解力を高める。 ・場面の様子をまとめたり、段落と段落の関係をとらえて読み取ったりする学習活動を丁寧に行う。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	●平均正答率は、市平均を下回っている。 ●前学年の漢字を読んだり書いたりすることの正答率は市平均よりも低い。 ●ローマ字の表記のしかた、国語辞典の使い方、指示語の使い方の理解の正答率は市平均よりも低い。	・朝の学習や家庭学習で漢字練習を継続して行い、定着を図る。 ・文章を書くときに、習った漢字をできるだけ使うように指導していく。 ・国語辞典の使い方を活用する機会を増やして、辞書の使い方の習熟を図る。